

平成30年度全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名	伊勢原市中沢中学校
-----	-----------

1 調査結果の分析及び考察

	特長	課題
国語	<p>【A問題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝えたい事柄を相手にわかりやすく伝えるように文章を書いたり、話題や方向を捉えて的確に話したり聞いたりできる。 <p>【B問題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手に的確に伝えるように、あらすじを捉えて書いたり、内容を整理して書いたりすることができる。 	<p>【A問題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読んだり、敬語の意味を理解して適切に使うこと。 <p>【B問題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章とグラフの関係を考えながら内容を捉えること。
数学	<p>【A問題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回転移動した図形をかくことができる。 ・比例$y=ax$における比例定数aの意味を理解している。 <p>【B問題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる。 	<p>【A問題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・証明の必要性和意味や一次関数の意味を理解すること。 <p>【B問題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること、与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理すること。
理科	<p>【A問題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然事象についての知識を身につけることができている。 <p>【B問題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象の事象について、規則性などを踏まえて指摘することができる。 ・オームの法則を理解し、その関係性を指摘できている。 	<p>【A問題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地学的領域に関する理解が低い傾向があり、適切に指摘できることが求められる。 ・地震の揺れにおける、震度を理解すること。 <p>【B問題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シミュレーションの結果に基づいて考察し、内容を検討すること。
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の良さを肯定的に捉え、将来の目標を持って努力することが大事だと考える生徒が多い。 ・総合的な学習への関心が高く、体験学習に意欲的に参加している生徒が多い。 ・課題の解決に向けて自分で考え、その考えがうまく伝わるように発表したり、相手と話し合っただけでさらに考えを深めたりする学習に意欲的に取り組む生徒が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の目標を達成するために、具体的に計画を立てて学習する習慣を確立する必要がある。 ・ニュースをよく見る生徒が多いが、自分を取り巻く地域や社会に関心を持ち積極的に関わろうとすることには課題がある。

2① 授業の充実に向けた重点的な取組

<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読み取る学習では、グラフなどの資料と関連づけて内容を読み取り、考えを相手に的確に伝えるよう書かせたり説明させたりする機会を設定する。言語についての知識・理解を深めるために、語句の意味を理解し適切に使えるような課題を設定する。 <p>【数学】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関数の領域を苦手とする生徒が多い。そのため、基本的な用語の意味の理解や問題に取り組む時間を十分にとる。また、式と表とグラフを関連づけて問題を的確に処理できるように、自分の考えを書いたり、説明したりする活動を取り入れる。正解を求めることや技能のみに重点を置くのではなく、途中式の意味やその過程も大切にす。 <p>【理科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主として「知識」に関する問題については、正しい理解を持っている生徒が多く見受けられる。しかしながら、シミュレーションの結果などについて記述するときには、結果に基づいた根拠などを正しく指摘することが苦手な生徒がいるため、語彙の意味を正しく理解するとともに、科学的な考え方を身につけられるよう、指導していく。

2② 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項) ※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方にとってほしい内容

<ul style="list-style-type: none"> ・朝食を必ず食べる等、基本的な生活習慣が身についている生徒が多いのですが、週末にインターネットをする時間を決めていないことがあるようです。規則正しい生活習慣を継続するためにも家庭でのルール作りをお願いします。 ・家庭学習の習慣が身につけていない生徒も少なからずいるので、家庭でも声掛けをお願いします。また、授業以外で読書をする習慣が身につけていないので、家庭でも読書を勧めていただきたいです。 ・地域や社会の出来事には関心があるので、地域や社会をよくするために自分が何をすべきか一緒に考えていけるとよいでしょう。 ・地域連絡会で学校での取り組みや現状を報告しますので、地域ぐるみで子どもを育てるための声掛けをお願いします。
--